

平成29年度第1回多賀町立図書館協議会報告

日 時 平成29年5月31日(水) 午後3時～5時25分
出席委員 野澤委員、高浪委員、有元委員、小林委員、夏原委員
欠席委員 成宮委員、火口委員、曾我委員
事務局出席者 小北館長、建部係長、勝間

1. あいさつ

野澤副会長
小北館長

定足数の確認

説明者：勝間

出席者6名で過半数を超過し会議成立

2. 委員の変更について

説明者：勝間

(第10期)平成30年3月末まで2年間の任期
人事異動等による変更……前任者の残任期間
自己紹介

3. 報告事項

(1) 平成28年度多賀町立図書館活動実績報告について

説明者：勝間

貸出冊数が前年度比マイナス。

「回想法」リーダー養成講座を3回述べ48名参加

開館記念事業開催

曜日別貸出冊数、土日祝日が平日に比してかなり多い

利用者は40代が多く、60代30代と続き、高校生の利用はわずか。

主な質疑・意見等

○共催・後援等事業の報告の際は、主催団体名の明記をお願いしたい。

- 添付資料は出展元の明記をお願いしたい。
- 全体の貸出冊数は減っているが、児童書の貸出冊数は増えている理由は？
→一昨年 10 月に貸出上限を 30 冊に変更し、子どもへの読み聞かせのために絵本や児童書を多く借りる方が増えた。
- 「多賀小学校読書リスト」を昨年夏休み前に作成されたのも影響しているのでは。
- 合併前の市町村の枠組みで考えると、秦荘や山東図書館等、多賀町立図書館と同規模の図書館で、多賀より貸出冊数が多いが、こういった要因が考えられるのか。
→例えば、山東は開館時間が毎日夜 8 時までと長かったり、町外利用者の制限をしていなかったりと、利用者が多いという面が考えられる。

(2) 平成 29 年度多賀町立図書館事業計画について

説明者：勝間

事業概要は例年並み

各種工事による臨時休館の影響で、断念せざるを得ない事業もあり得る。

当初予算で図書購入費は前年度マイナス、新聞雑誌購入費は同額。

主な質疑・意見等

- 事業計画での主催事業は、回数だけでなく事業の中身がわかる記載をお願いしたい。また、おはなし会も、来館のきっかけづくりに再掲をお願いしたい。
- 曜日別貸出冊数で土日祝日が多いが、博物館の入場者数と同じ傾向なのか。
- 闘病記文庫は年間どれくらいの発刊されているのか。
→把握していない。
- 自費出版で治療法への言及があっても、それはその人に合致した治療法なので、どの本でも受け入れればよいというものではない。
- 館長が変わって、図書館の運営や蔵書構成は大きく変わるのか。
→歴代館長の方針を引き継いでいこうと考えている。
- 協議会議事録の HP 上での公開や協議会での提案等に対するフィードバックはあるのか。
- 今年度も臨時職員が何名かわられたが、顔馴染みの職員がおられると本の話も出来るし、また図書館の中の仕事として引き継いでいくことが難しくなっていくと思う。
- 棚の中から新しい本を早見できる方法はないか。
→OPAC での検索や、新刊背表紙のコピーを展示しているので参考に。
- 配送・宅配サービスを受ける条件とは。
→明確な条件を定めていない。申し込み時に、状態の確認をさせていただいて

いる。配送サービスを受けるためには、字の協力も必要で、公民館等に字の費用で配送用の鍵のかかるボックスを用意していただくことになる。今は多賀の福祉会館のみで行っており、玄関の底下にボックスを設置していただいている。ボックスの鍵を利用者と図書館に渡してもらっている。

○大滝地区の方の意見で、移動図書館や宅配サービスがあっても返却に困るので、出張所等にもブックポストを設置してほしい。

○ブックポストの回収頻度の問題もあり、ブックポストに返却された本が回収まで死蔵してしまい、もったいないと思う。

4. 協議事項

(1) 空調設備入替工事に伴う図書館臨時休館について

説明者：小北館長

<委員とともに現地確認>

工事方法の検討もしたが、部分休館で少しずつ工事を行うと、工期が長くなる。予約の受付・予約の貸出はインターホンを利用して行う。

CDDVD、他館借受資料の返却もインターホンを利用して行う。

移動図書館の巡回は当初計画通り行います。加えて巡回場所の追加を検討

当日新聞のみ中央公民館で閲覧可能

新刊雑誌は移動図書館の際に閲覧可能

新刊の貸出は移動図書館巡回時に貸出可能

主な質疑・意見等

○工事費用は予算化されているのか。

→5月臨時議会で認められている。

○休館期間の見込みは。

→7月18日から9月末まで。

○博物館も休館か。

→休館します。

○LED 工事と一緒にするのか。

→LED 工事は準備が間に合っておらず、別に行います。

○これから入札をして7月18日に間に合うのか。

→6月20日に入札し、業者が決定されて資材の調達に入るので、現段階では工程がはっきりとはしない。

○外見上、工事の内容がはっきりとわからないから、住民には詳しくきちんと周知をしないといけない。

○まだ全然、周知されていないのか。

→出来ていない。図書館だより6月号で、7月の開館カレンダー一部分で工事があり特別休館のあることを明らかにしているのみ。今後、詳細が決まり次第、全戸配布であげばのパーク多賀に休館中のサービス等も含めて周知を行う予定。

○特別休館ではなく、「長期」特別休館と明記すべき。利用者は、2, 3日の休館と思う。

○特別休館中でも貸出冊数や貸出期限は変わらないのか。

→現在検討中。

○追加の巡回場所について、回数や曜日などは決まっているのか。中央公民館には木曜日の昼前に来てほしい。

→現在検討中。車検や事務室内の移動等によっては、運行日程に影響してくる。

○休館中、湖東自立圏域図書館を利用できないか。本を選ぶ楽しみがなくなる。

○システム上また運営上、難しいと思う。

5. その他

特になし